

1台で、電子メール送信時のセキュリティリスク低減を実現！！・メール誤送信対策システム

safeAttach Evolution アプライアンスサーバ

※ safeAttach Ver.6 搭載 / 仮想技術により Webダウンロード動作 Proxyサーバ を 標準搭載済 ※

スマホ・タブレット端末でのメール閲覧にも対応

電子メール誤送信対策、添付ファイル自動暗号化処理、大容量添付ファイルの自動ダウンロード変換処理、メール送信先を判別し相手に応じた添付ファイル付メール送信変換処理、標的型メール攻撃加害者回避対策 など、今のメール送信に必要なセキュリティ要件を一気に解決します！スマホ・タブレット型端末などメールを読み書きする環境も変化する中、通信パケットの消費を抑える・容量の大きな添付ファイル付メールを無条件で受信したくない・圧縮ファイルの解凍が出来ない…など、新しい端末環境でのメール操作を想定したメール送信スタイルが必要です。

safeAttach Evolution
(@swatbrains)



- ・メールアカウント数 “無制限” のライセンス
- ・1台で全ての機能を提供するアプライアンス
- ・操作教育を必要としない自動処理機能
- ・希望に合ったポリシー運用を簡単に実現可能

… 代表的な機能



添付ファイル 自動暗号化変換

メール本文 自動暗号化変換

宛先アドレス 自動 Bcc化変換

メール送信後の“送信中止”対応

受信者に合わせた送信形態変換

添付File ダウンロード化自動変換

送信者が送信処理を選べる仕組み

導入設置が簡単で短期間スタート

…他にも「こうした」を実現する仕組みがあります。使いたいと考えた理想に応じた環境作りは safeAttach なら対応できます！

新時代の新スタイルに対応できるのか？

Zipファイル - スマホで解凍とかやりたくない！

モバイル環境 - 容量の多いファイル受信はNo！

Zip解凍パスワード - メール通知が安全か？

多重Zip加工ファイル - 相手にメール届かない！

※受信側が G-Suite環境など特定の受信環境の場合

safeAttach で 解消しましょう！

⇒ safeAttach だったら…

- ・スマホ閲覧などが想定されるアドレス宛には ダウンロードモード を選択して送信しましょう。
 - ・パケット浪費を抑えるため 添付ファイルは ダウンロードモード をメイン運用にしましょう。
 - ・パスワード付Zip対応は、電話やLineなど別通知 又は、予め決めたパスワードで実施しましょう。
 - ・Zipファイルが添付されていたら、多重Zip加工しないように条件処理を適用しましょう。
- ⇒ safeAttach Evolution は、ダウンロードモードの活用を推奨しています。





◆ 豊富な誤送信対策機能・ログ管理機能



添付ファイル・本文暗号化機能

safeAttachは添付ファイルをサーバー側で自動的にZIP暗号化。本文暗号化にも対応しており、手間なく簡単に情報漏洩を防ぎます。

メール保留機能

メールを一時保留。送信者及び第三者が送信前にチェックすることで、メール誤送信を未然に防ぎます。

送信メール確認機能

送信者が事前にチェックできるメール確認機能を備え、宛先間違い、添付ファイルの付け間違いを未然に防ぎます。

◆ 数多くの導入実績 ◆

safeAttach 製品シリーズは業種を問わず数多くの団体・企業・事業者様で導入されています。

ユーザ数規模も大小問わず、数万人規模の大企業から、数十人規模の事業者まで幅広く導入されており安定稼働しています。

人と技術で次代を拓く



- ・人材派遣会社
- ・旅行代理店
- ・特許事務所
- ・システム開発会社
- ・外資系商社
- ・国内ホテル
- ・メールASP事業者
- …など 数社にて稼働中です。

第三者確認機能でメール送信承認制を実現

To,Ccで指定された第三者もしくは、ルール設定で指定された第三者や上長が保留メールを確認することで、より強固なメール誤送信対策を実現します。

Bcc化機能でアドレス漏洩を防ぐ

ルール条件に応じて、To,Ccのメールアドレスを強制的にBcc化。メールアドレスの漏洩を未然に防ぎます。

添付ファイルダウンロード機能

メールの添付ファイルを分離し、WEB経由で添付ファイルのダウンロードが可能となりました。受信者側のメールサイズ制限に関係なく、大きなサイズのファイルを送信することができます。また、小さなサイズのメールはZIP化、大きなサイズのメールはダウンロード化などのきめ細かいルール設定も可能です。



レポート画面

送信者、受信者の負担を軽減

送信者はメールに添付ファイルを付けて送るだけ、サーバー側で自動的にZIP暗号化。パスワードも自動生成。送信者にも受信者にも負担をかけません。

利用状況を可視化、利用者の管理も容易

利用状況をレポート画面で確認。レポート画面でログ管理、リソース監視が容易に行えます。

多彩なルール設定が可能

暗号化の有無はもちろん、暗号化レベルやパスワード生成条件など用途に応じた柔軟な設定が可能。

マルチテナント対応

グループ化機能により、部署毎、グループ会社毎に独立したルール設定・管理ができます。



safeAttach の運用ポリシーの工夫によってメール送信者が、送信するメールごとに“自分で 機能を選ぶ送信”が可能になります。

◆ 製品導入構成概要図



- ① safeAttach Evolution は、既存メールサーバの「次」のSMTP配送経路に導入
- ② ファイルダウンロードモードを利用する場合は、DMZへ Proxyサーバを割当て導入。FireWallの設定や、ネットワークのルーティング設計、及び、SSL証明書が必要でです。
- ③ メールサーバが、外部にある場合は、内部クライアント端末から直接、safeAttach へメール送信(SMTP指定)し、safeAttach から外部メールサーバへ配送する構成に。また、メールサーバがハウジングサービスの場合、そのサービスへ連絡する構成に。

◆ safeAttach Evolutionアプライアンスサーバ仕様

外観	型名	ハード仕様
	SECON-SW01000A	筐体:19インチラックマウント型: H43 x W437 x D503 mm 質量:約16.3kg CPU:Intel XEON E3-1225 v3(4 Core 3.2GHz) メモリ:標準16GB HDD : 2TB S-ATAⅢ 3.5インチ(MTBF 200万時間) x 4本 (予備HDD 1本添付) LANポート:RJ45 Gigabit Ethernet LAN ports x 2Port IPMI: RJ45 Dedicated IPMI LAN port x 1Port 電源:AC 100V(50/60Hz) 400W [冗長構成]



◆ safeAttach Evolutionアプライアンスサーバ価格

- ・製品導入定価 **3,200,000円**～ (諸税別) : 初年度保守費用込
 - 導入設計、設置立上げなど、作業費用は別途必要です。
 - ダウンロードモードを利用する場合は、SSLサーバ証明書が別途必要です。
- ・次年度保守費用定価 **620,000円**～ (諸税別) : センドバック保守

safeAttach 開発元メーカーモデルも ご提供が可能です
導入内容や規模・構成・予算などに応じてモデル提案

BRODIAEA safeAttach

<https://www.orangesoft.co.jp/safeattach/>

株式会社名、関連ロゴ、safeAttach は、株式会社オレンジソフトの商標または登録商標です。本製品が搭載する、safeAttach ソフトウェアは、株式会社オレンジソフトから提供される製品と同等です。(https://www.orangesoft.co.jp/safeattach/) また、safeAttach 製品に関する詳細な機能や仕様については、開発元の情報をご確認いただくか、ご案内の代理店にお問合せください。

※本製品に関する 外観、仕様、価格 などは、2019年5月1日現在となります。予告なく変更となる場合があります。本資料内に記載される製品名や仕様、及び、数値などは製品開発元から提供された時点の情報となります。そのため最新の情報と異なる場合があります。最新の情報については、製品開発元の情報をご確認ください。また、資料に掲載している企業名や団体名、及び製品・サービス名は、内容の説明のため使用しており、正に登録されている各種権利などを侵害する目的は一切ありません。



スワットブレインズ株式会社

ソリューション営業部
京都市中京区烏丸通二条上ル蒔絵屋町267
TEL 075-211-9480(代) FAX 075-211-9481
E-MAIL sales@swatbrains.co.jp
URL <https://swatbrains.co.jp/>

本製品のお問合せは、